

福井県老人クラブ「1万人会員増強運動」推進要領

～年間1クラブ2名純増で1万人～

1 趣 旨

高齢者人口の増加にもかかわらず、老人クラブの会員数が減少する傾向は、福井県に限らず全国共通の課題となっている。

今般、全国老人クラブ連合会では、創立50周年を契機として、新たな会員増強運動「老人クラブ「100万人会員増強運動」」を推進することとし、全国会長会議において、全国の老人クラブ関係者が一丸となって取り組むことが合意・決定された。

さらに、昨年設置した「クラブ活性化部会」において、各委員から「会員加入促進運動の実施」「新規会員の入会目標を定めた推進体制づくり」等の意見もあり、これらを踏まえて、組織活動の基盤となる会員増強に向け、福井県老人クラブ関係者が一体となってこの運動を積極的に推進するものとする。

2 推進母体

(一財) 福井県老人クラブ連合会 (以下「県老連」という。)

3 実施主体

市町老人クラブ連合会 (以下「市町老連」という。) および単位老人クラブ (以下「単位クラブ」という。)

4 運動目標

- ① 1万人会員増強を目標に、年間1クラブ2名の純増
- ② 老人クラブの組織強化と活性化
- ③ 解散・未設置クラブの再結成 (結成)

5 実施運動

- ① 勧誘から始めよう ～会員一人ひとりが勧誘の担い手です～
日常的な声掛・戸別訪問などの勧誘活動を実践しよう
- ② クラブをPRしよう ～知られていますか、あなたのクラブ～
公民館・自治会活動などに積極的に参加し、老人クラブをPRしよう
公民館の掲示板や自治会の回覧板などを活用して、老人クラブをPRしよう
- ③ クラブをつくろう ～すべての地域にクラブの設置を～
自治会と連携して未設置地域に老人クラブをつくろう

6 運動期間

平成26年度～30年度 (5カ年間)

7 推進体制

(1) 県老連

- ①ホームページの開設によるクラブ活動等の情報発信
- ②加入促進月間の設定
- ③加入促進チラシの作成・配布
- ④老人クラブ活動および県老連が主催する行事等の積極的な広報活動
- ⑤県内外における加入促進事例の紹介
- ⑥各地域における運動に対する指導・アドバイス
- ⑦目標達成市町老連および単位クラブに対する表彰

(2) 市町老連

- ①「会員増強運動推進委員会（仮称）」の設置
- ②関係機関・関係団体への運動に対する協力要請
- ③単位クラブおよび市町老連の毎年度目標達成度の把握
- ④単位クラブにおける運動に対する指導・アドバイス
- ⑤毎年度末実施報告書のとりまとめ（→県老連）

(3) 単位クラブ

- ①「会員増強委員会（仮称）」（グループ、組、班）の設置
- ②未加入者の把握、リスト作成
- ③町内会、自治会等への協力要請
- ④未加入者への訪問活動
- ⑤サークル活動やクラブ行事への参加呼びかけ
- ⑥毎年度末実施報告書のとりまとめ（→市町老連）